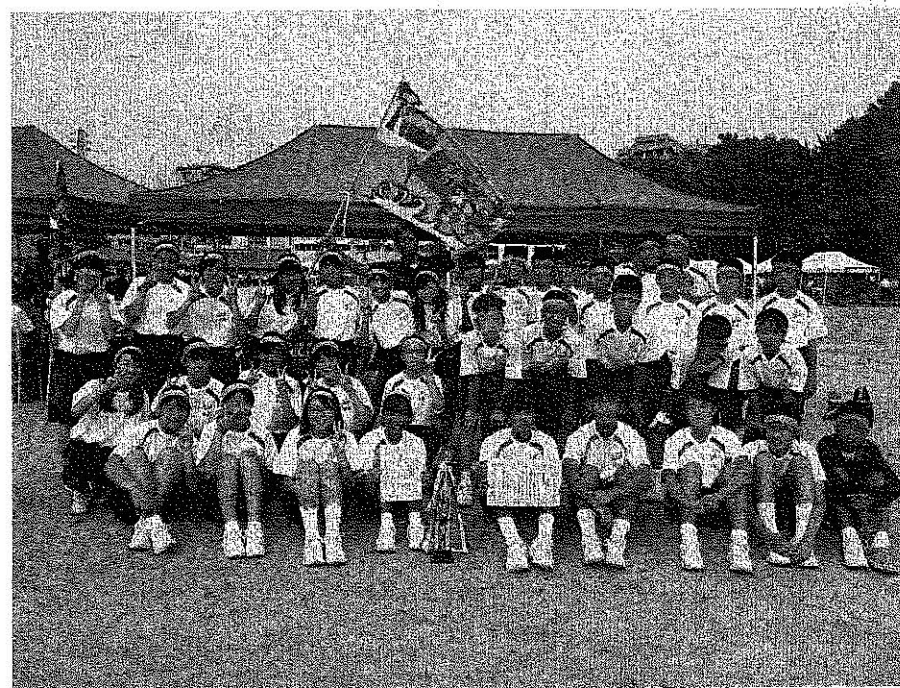


2年4組編**「仲間」****4組**

体育大会までに色々なことがあった。体育大会の練習ができる時間は決して多いとはいえなかったし、天候により延期になったりもした。でも、そんなことを思わせない熱量で本番を迎えることができた、心から思った。リレーは、練習で走るということではなかったので、私の中で1番不安だった。しかし、走っているときに聞こえた「頑張れ!」の一言で、すごく一生懸命、全力で走ることができた。応援してくれる仲間がいることってすごく素敵なことだと思った。また、団体のムカデや綱引き、マスゲームでは、一緒に作戦を立てたり、放課後にみんなで練習をしてきたから得られた達成感・楽しさは、本当に最高だった。この体育大会では、仲間と共に何かを成し遂げるすばらしさや達成感を強く感じられた。文化発表会でも、仲間と共に頑張りたい!

「自分にしかできないこと」**4組**

体育大会を2日後に控えた日の部活中に、ぼくは右手の小指を脱臼してしまいました。病院で治してもらったけど、体育大会は行進と綱引き以外はしてはだめだと言われました。ショックでした。言われなくても分かっていたけど、ムカデやマスゲームを4組のみんなとしたかったです。ぼくは、体育大会の目標で「みんなを勇気づけられるようにしたい」と言いました。けがで競技には参加できないので、ぼくの方も頑張ってくれているみんなを応援しようと思いました。体育大会当日に、ぼくに勇気づけてほしいと頼まれました。びっくりしました。しかし、その瞬間に、自分にしかできないことがあり、それを誰かに必要とされている。少しうれしかったです。

